

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	農道協働整備事業
事業主体 (連絡先)	千曲市 (千曲市経済部農林課農村整備係 026-273-1111 (内線 7254))
事業区分	6. イ 農業の振興と農山村づくり
事業タイプ	ハード
総事業費	6,946,629 円 (うち支援金: 3,000,000 円)

事業内容

地域で策定された「地域づくり計画」に基づき、地域住民の参加によるまちづくりを行う事業を支援する。本事業は未舗装の農道を地域住民の手作り作業により舗装を行うことで、維持管理の軽減と荷痛み防止による農地の高度利用を促進し、住民と市がともに手を携えて進めるまちづくりを目指す。

市で碎石やコンクリート舗装の資材と、路面整形用の重機を手配し、地域住民の参加により実施しました。

【農道整備】

- ◇桑原東区 (C o n 舗装)
延長L = 50m 参加人員 12 人 (地域住民)
- ◇鑄物師屋区 (C o n 舗装)
延長L = 70m 参加人員 8 人 (地域住民)
- ◇千本柳区 (C o n 舗装)
延長L = 100m 参加人員 16 人 (地域住民)
- ◇中区 (C o n 舗装)
延長L = 70m 参加人員 15 人 (地域住民)
- ◇打沢区 (C o n 舗装)
延長L = 50m 参加人員 10 人 (地域住民)
- ◇須坂区 (C o n 舗装)
延長L = 60m 参加人員 12 人 (地域住民)



【地域住民が参加し、作業を進めます。】

【目標・ねらい】

- ①農道の維持管理の軽減
- ②農地の高度利用
- ③住民参画によるまちづくり

事業効果

地域住民自らが「地域づくり計画」を作成し、住民と市が共に課題解消を進めることで、住民参画によるまちづくりの意識高揚と経費の節減につながりました。

今後の取り組み

今後も、市と住民との協働によるまちづくりを積極的に推進します。

※自己評価【 B 】

【理由】

農道を舗装し維持管理の軽減と荷痛みを防止することで、農地の高度利用を促進することは元より、「住民参加」による住民と行政が共に手を携えて進めるまちづくりの推進が図れた。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある